

# 南西諸島鳥見旅

文 三宅 隆 写真 三宅 隆 小泉金次



ディゴの花の蜜を吸いに来たノグチゲラ

小泉金次撮影

5月の連休明けに、野鳥の会静岡支部の仲間4人で、沖縄本島、石垣島、西表島へ野鳥を見に行ってきました。沖縄は15年ぶり、石垣・西表は10年ぶりの訪問でしたが、目的とした固有種の鳥類は、ほぼ見られ、満足できた旅でした。

## 沖縄本島

山原地区に2泊して、固有種のヤンバルクイナとノグチゲラを探しました。

ノグチゲラは、琉球大学の演習林で姿を見られ、またディゴの花の蜜を吸いに来ているのを沢山見ることができました。

ヤンバルクイナは、夜間木の上で寝ている姿、および早朝に宿の周辺の道路に出てきたのを見ることができました。最近、捕食者のマングースの捕獲が進み、トラップでの捕獲率が減ってきているようで、それに反比例してヤンバルクイナの数が増えているとか。このまま増え続けていくことが望めます。

また、ラムサール条約に指定されている那覇近くの漫湖では、クロツラヘラサギや、渡りの途中の夏羽のオグロシギやセイタカシギなどが見られました。

## 石垣島

ここでは、野鳥ガイドの「シービーンズ」の小林さんに案内してもらいました。あいにくの曇り空でしたが、朝から夕方まで野鳥三昧の一日でした。

カンムリワシは、道路沿いの電柱の上や道路際の木に止まっているのが多く見られました。5年ほど前に石垣に飛来して繁殖し、定着しているカタグロトビにも会えました。また、見ることをあきらめていたミフウズラにも偶然出会えました。アカショウビンとも沢山出会え、その他、ムラサキサギ、リュウキュウヨシゴイ、シマアカモズ、インドハッカ、シマキンパラ、オオアジサシ等々、1日で約50種もの野鳥と出会い大満足の鳥見でした。夜は夜で、石垣島の名物を肴に、泡盛で乾杯の酒盛りとなりました。

## 西表島

レンタカーで2日間に渡り、島内を回りました。カンムリワシはもちろんの事、キンバトやズグロミゾゴイなどにも出会いました。水田では、渡り途中のシギチドリがあり、夏羽のサルハマシギやオグロシギ、トウネン、それにたくさんのウズラシギやセイタカシギなど静岡ではめったに見られないシギチドリの仲間に皆大感激でした。

今回はたくさん撮った写真の中から紹介します。



ヤンバルクイナ

三宅 隆撮影



クロツラヘラサギ

三宅 隆撮影



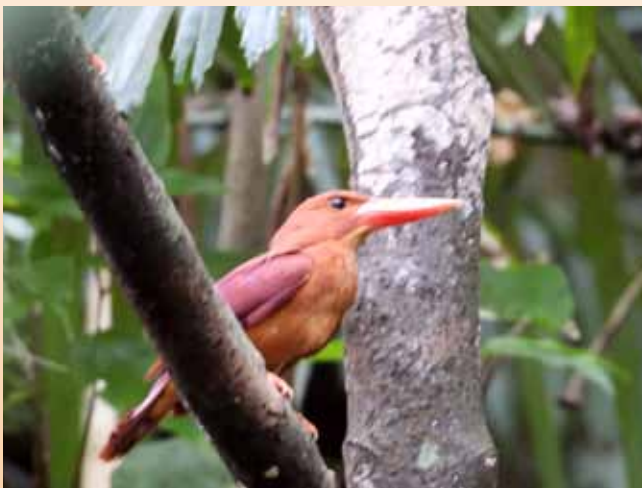
カムリワン

小泉金次撮影



カタグロビ

三宅 隆撮影



リュウキュウアカショウビン

三宅 隆撮影



ムラサキサギ

三宅 隆撮影



夏羽のサルハマシギ

三宅 隆撮影



夏羽のオグロシギ

小泉金次撮影